平成２７年７月２９日

-被ばく 70 年を迎えて-
広大ＨＰ特設サイトの設置・学長メッセージについて

広島大学では被ばく 70 年を迎えて、原爆死没者・戦没者の慰霊追悼や被爆体験を継承する取り組み、核のない平和な世界の構築に向けたメッセージの発信など、さまざまな取り組みを行っています。

このたび広島大学の公式ホームページに、被ばく 70 年特設サイトを設置しました。広島大学の被ばく 70 年における取り組みを多数ご紹介しているほか、７月 28 日から、学長メッセージの動画配信を開始しました。

「学長メッセージ」では、

- ○ 原爆で犠牲となった方々への思い
- ○ 広島と広島大学の復興の歴史
- ○ 世界最初の被爆地に開学した広島大学として掲げる「平和を希求する国際的教養人」の輩出
- ○ 核被害者・震災者への復興支援
- ○ 教育、研究、社会貢献を通じた平和な人類社会構築

などについて日英両語でお伝えしています。（英語メッセージの配信は７月３０日から英語版ホームページで開始予定）

【お問い合わせ先】
学術・社会産学連携室
広報グループ
TEL：082-424-6762　　FAX：082-424-6040
MAIL：koho@office.hiroshima-u.ac.jp

＜学長メッセージ＞

皆さんこんにちは。広島大学長の越智光夫です。

人類史上初めて広島の地に原子爆弾が投下されて今年で 70 年になります。犠牲となられた方々の御霊に謹んで哀悼の誠をささげます。また、今なお後遺症に苦しんでおられる皆さんに、心からお見舞いを申し上げます。

一発の原爆により焦土と化した広島の街は「75 年間草木も生えない」と言われました。しかし今や、美しい国際平和文化都市として復興を遂げました。平和大通りをはじめとする緑豊かな街並みは、世界から訪れる人々に安らぎを与えています。

広島大学の前身となった学校の多くは、爆心地から 1km から 4km の広島市街地にありました。最も爆心地に近かった広島高等師範学校・広島文理科大学では木造校舎が瞬時に倒壊して全焼いたしました。

こうした惨禍を越えて、新制広島大学は 1949 年 5 月、広島県民の熱い思いを受けながら誕生したのであります。文部大臣を経て初代学長に就任した森戸辰男先生は、「自由で平和な一つの大学」を建学の精神に掲げました。

森戸先生は、復興再建への協力を要請する手紙を、世界 470 の大学に送りました。「焼けただれた赤錆色の大学でなく、みずみずしい緑色の大学にしたいと思い立ちました。緑こそ生々の色、希望の色、平和の色と信じたからです」と記し、図書寄贈とともに緑化のための苗木・種子の提供を呼びかけました。

そして応えてアメリカ、ドイツ、インドなどの大学からおよそ 100 種 260 本の苗木と種子 930 袋余りが送られてきたと聞いております。これらの樹木の一部は大学移転に伴って東広島キャンパスに移植され、今も緑したたる木陰をつくっています。

世界最初の被爆地に開学した広島大学は「平和を希求する国際的教養人」を輩出しなければならないと、私は確信しております。学術的立場から核被害の実態を解き明かして世界に発信するとともに、核被害者に寄り添い、復興に貢献することは、本学に課せられたミッションであります。

2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災と福島第 1 原発事故の直後から、延べ 1300 人を超える緊急被ばく医療チームを現地に派遣しました。医療・放射線系だけでなく、震災によって壊れた自然環境、住民の皆さんの心身の健康や暮らし、社会システムを取り戻すために、本学の自然科学系、人文社会科学系、学生ボランティアも総力を挙げて復興に取り組んでいます。

被爆 70 年に当たり、あらためて建学の精神をかみしめ、教育、研究、社会貢献を通して平和な人類社会を築くために、たゆまず努力してまいります。

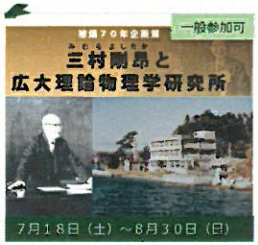
広島大学

日本語 English

広島大学からのメッセージ

被爆70年を迎えて

被爆70年における広島大学の取り組み



7月18日（土）～8月30日（日）

三村剛昂と広大理論物理学研究所

7月28日（火）

国際シンポジウム「恒久的な平和への取組みと市民社会の可能性－核廃絶に向けた７０年の軌跡と今後」

8月6日（木）

広島大学原爆死没者追悼式

8月6日（木）

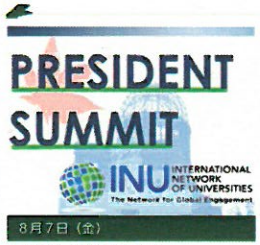
第11回　原爆死没者・戦没者慰霊追悼の集い、「被爆体験を聴く会」

8月6日（木）

広島女子高等師範学校附属山中高等女学校/広島県立広島第二高等女学校合同原爆慰霊祭

8月6日（木）～9日（日）

「Recognition of History　：歴史の思考－ヒロシマ」

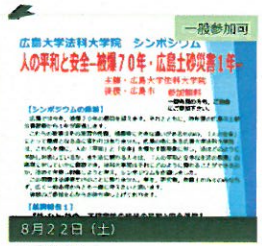


8月7日（金）

「ＩＮＵ　学長サミット」

8月8日（土）

広島大学総合科学部一日体験入学
大学生をやってみよう



8月22日（土）

シンポジウム
「人の平和と安全－被爆７０周年・広島土砂災害１周年－」

8月～9月

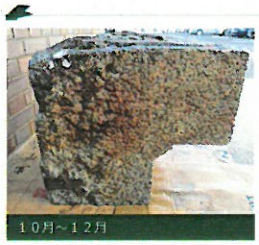
似島原爆死没者御遺骨御遺品発掘作業

12月～2月

似島原爆死没者 発掘御遺品の展示会

9月5日（土）

「被爆７０周年を追悼する歌の展覧会」



10月～12月

チェコ共和国へ原爆ドーム破片「デンティル」の発送を行う

10月～12月

平和公園供養塔前での慰霊音楽祭

11月14日（土）

第１０回日本語作文スピーチコンテスト

以下の事業は終了しました

6月29日（月）～7月6日（月）

「No NuKes」パネル展

7月3日（金）～6日（月）

企画展「原爆白書運動と広島大学」

7月4日（土）

講演会「金井利博と原爆白書運動」

7月9日（木）～15日（水）

企画展「原爆白書運動と広島大学」（縮小展示）

Copyright © 2015 広島大学

広島大学

日本語 English

被爆 70 年における広島大学の取り組み詳細

6月29日（月）～7月6日（月） 終了しました

「No NuKes」パネル展

広島大学、長崎大学、福島大学の現役学生７人が編集した『No NuKes』のパネル展。

開催場所　広島大学中央図書館　地域・国際交流プラザ

問合せ先　広島大学生協
TEL：082-423-8285

7月3日（金）～6日（月） 終了しました

企画展「原爆白書運動と広島大学」

原爆白書運動の中心人物であった金井利博の足跡を中心に、今堀誠二氏、湯崎稔氏らの取り組みを紹介する。

開催場所　旧日本銀行広島支店　１階ロビー

問合せ先　文書館
TEL：082-424-6050（平日）
メールアドレス：bunsyokan＊office.hiroshima-u.ac.jp（＊は@に置き換えて送信してください。）

7月4日（土）　14:00～15:30 終了しました

講演会「金井利博と原爆白書運動」

原爆白書運動の中心人物であった金井利博の足跡を中心に、今堀誠二氏、湯崎稔氏らの取り組みを紹介する。

講師　広島大学文書館長　小池聖一氏

開催場所　旧日本銀行広島支店　１階ロビー

問合せ先　文書館
TEL：082-424-6050（平日）
メールアドレス：bunsyokan＊office.hiroshima-u.ac.jp（＊は@に置き換えて送信してください。）

7月9日（木）～15日（水） 終了しました

企画展「原爆白書運動と広島大学」（縮小展示）

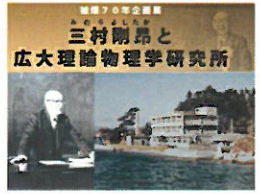
原爆白書運動の中心人物であった金井利博の足跡を中心に、今堀誠二氏、湯崎稔氏らの取り組みを紹介する。

開催場所　旧日本銀行広島支店　１階ロビー

問合せ先　文書館
TEL：082-424-6050（平日）
メールアドレス：bunsyokan＊office.hiroshima-u.ac.jp（＊は@に置き換えて送信してください。）

7月18日（土）～8月30日（日） 一般参加可

三村剛昂と広大理論物理学研究所



戦前から時間・空間や重力の研究をスタートさせ、被爆後も研究を続けた故三村剛昂（よしたか）広島大学名誉教授と、彼が所長を務めた広島大学理論物理学研究所について、当時の史料やパネル等を用いて紹介。

開催場所　広島市こども文化科学館　3階展示場

問合せ先　広島市こども文化科学館　学芸員　村上聡
TEL：082-222-5346
E-mail：murakami＊pyonta.city.hiroshima.jp（＊は半角@に置き換えてください）

関連リンク　広島大学お知らせ記事

関連講座
7月25日（土）14:00～16:00　広島の科学力～三村剛昂と広大理論研～
講師　東京大学名誉教授　藤川　和男氏

7月28日（火）9：30～17：30 一般参加可

国際シンポジウム「恒久的な平和への取組みと市民社会の可能性－核廃絶に向けた７０年の軌跡と今後」

学生、教職員、一般を対象とした国際シンポジウム。これまでの核廃絶に向けた取り組みを客観的に振り返り、実施的な核廃絶に向け「市民社会」がどのように貢献できるかを議論し、グローバルな平和への展望をさぐる。

開催場所　広島国際会議場　地下２階　ヒマワリ

問合せ先　平和科学研究センター（担当：下手）
TEL：082-542-6975
FAX：082-245-0585
メールアドレス：heiwa＊hiroshima-u.ac.jp（＊は@に置き換えて送信してください。）

関連リンク　広島大学お知らせ記事

ファックス又はメールにて申し込み願います。
申込みの際は，氏名，所属，電話番号又はE-mail番号をお知らせ願います。
件名を「シンポ申込み：氏名」としてください。

8月6日（木）10:00～

広島大学原爆死没者追悼式

本学関係の原爆死没者を追悼する。

開催場所　広島大学東千田キャンパス内「広島大学原爆死没者之碑」前

問合せ先　財務・総務室総務グループ
TEL：082-424-6032

8月6日（木）9:00～9:30、9:45～10:45

第11回　原爆死没者・戦没者慰霊追悼の集い、「被爆体験を聴く会」

本学関係の原爆死没者・戦没者を慰霊追悼し、被爆体験を継承する取り組みを行う。

開催場所　広島大学附属中・高等学校　「慰霊碑」付近、講堂

問合せ先　附属中・高等学校（共催）※主催：アカシア会
TEL：082-251-0192

8月6日（木）8:00～

広島女子高等師範学校附属山中高等女学校/広島県立広島第二高等女学校合同原爆慰霊祭

この地(雑魚場町。現在の国泰寺町一丁目)で建物疎開作業中に被爆し，原爆の犠牲となった，生徒ならびに教員を追悼し，平和への祈りを捧げます。

開催場所　広島市中区国泰寺町一丁目９－３０　荒神堂内

問合せ先　広島大学附属福山中・高等学校
副校長　平賀博之
TEL：084-941-8350

一般参加可

8月6日（木）8:15～9日（日）6:15

「Recognition of History　：歴史の思考－ヒロシマ」

本学学生が寄贈した原爆瓦を使用した現代アートの展示を、ミュンスター大学（ドイツ）と共同開催するアートプロジェクト。

開催場所　広島大学法人本部棟玄関ロビー、広島大学中央図書館玄関ロビー、広島大学東千田キャンパス東千田総合校舎Ｓ棟玄関ロビー

問合せ先　学術・社会産学連携室　研究企画室
TEL：082-424-4427

8月7日（金）

「ＩＮＵ　学長サミット」

本学において毎年開催しているＩＮＵ学生セミナーに合わせて開催する。各加盟大学の長が本学を訪問するとともに、ＩＮＵ加盟大学間の連携強化とＩＮＵを活用した平和・環境分野における協働事業展開の議論を行う。

開催場所　広島大学東広島キャンパス及び広島市内

問合せ先　教育・国際室国際交流グループ
TEL：082-424-6182
FAX：082-424-4545

一般参加可

8月8日（土）10:00～15:20

広島大学総合科学部一日体験入学
大学生をやってみよう

高校生、一般市民を対象とした一日体験入学で、模擬講義として「ヒロシマの訴える平和：被爆７０年をふりかえって」等を行う。

開催場所　広島大学総合科学部

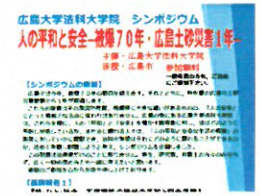
問合せ先　総合科学研究科支援室
TEL：082-424-6320
メールアドレス：souka01＊hiroshima-u.ac.jp（＊は@に置き換えて送信してください。）

※参加申し込みが必要ですので、事前に問い合わせ先に連絡ください。また、定員に達し次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。

一般参加可

8月22日（土）13:30～16:50

シンポジウム
「人の平和と安全－被爆７０周年・広島土砂災害１周年－」



国際法、民法学の立場から「平和と被爆７０年」及び「大規模災害と復旧」についての討論等を行う。

開催場所　広島大学東千田キャンパス　東千田総合校舎（Ｓ棟）３０２講義室

問合せ先　東千田地区支援室（法務研究科担当）
TEL：082-542-7087

8月～9月

似島原爆死没者御遺骨御遺品発掘作業

原爆死没者の御遺骨御遺品を発掘し、ご遺族が健存な間に原爆死没行方不明者の手掛かりを探す

開催場所　広島市南区似島

問合せ先　教育・国際室国際交流グループ　幕陽礼文
TEL：090-1185－1620
E-mail：kayo123＊hiroshima-u.ac.jp（＊は@に置き換えて送信してくだ

さい。）

一般参加可

12月～2月

似島原爆死没者　発掘御遺品の展示会

原爆死没者の御遺骨御遺品を発掘し、ご遺族が健存な間に原爆死没行方不明者の手掛かりを探す

開催場所　未定（広島市内）

問合せ先　教育・国際室国際交流グループ　嘉陽礼文
TEL：090-1185－1620
E-mail：kayo123＊hiroshima-u.ac.jp（＊は@に置き換えて送信してください。）

一般参加可

9月5日（土）14:00～

「被爆７０周年を追悼する歌の展覧会」

広島大学合唱団の常任指揮者を務めた西尾優氏の企画・指揮による演奏会。合唱には、広島大学合唱団ＯＢ・ＯＧ、現役学生も参加し、被爆７０年を機に核のない平和な世界の構築に向けたメッセージを発信する。

開催場所　アステールプラザ　大ホール

問合せ先　被ばく７０周年を追悼する歌の展覧会・実行委員会
メールアドレス：nishio70memorial-sec＊l.hiroshima-u.ac.jp（＊は@に置き換えて送信してください。）

10月～12月

チェコ共和国へ原爆ドーム破片「デンティル」の発送を行う

原爆ドーム設計者の母国にドームの破片を展示し、平和発信を行う。

問合せ先　教育・国際室国際交流グループ　嘉陽礼文
TEL：090-1185－1620
メールアドレス：kayo123＊hiroshima-u.ac.jp（＊は@に置き換えて送信してください。）

一般参加可

10月～12月

平和公園供養塔前での慰霊音楽祭

原爆で死没し無縁仏となられた方々への慰霊を行う。演奏者は、広島大学生、原爆死没者ご遺族など。

開催場所　平和祈念公園内無縁仏供養塔前　原爆ドーム前対岸元安川テラス

問合せ先　教育・国際室国際交流グループ　嘉陽礼文
TEL：090-1185－1620

メールアドレス：kayo123＊hiroshima-u.ac.jp（＊は@に置き換えて送信してください。）

11月14日（土）

第１０回日本語作文スピーチコンテスト

被爆７０年の今年開催する「第１０回日本語スピーチコンテスト」の作文テーマを「平和な未来へ－私からのメッセージ」とし、将来日中両国の懸け橋となるであろう人材からのメッセージを発信する。

開催場所　中国：首都師範大学

問合せ先　教育・国際室国際交流グループ
TEL：082-424-6045

被爆70年サイトのトップへ

Copyright © 2015 広島大学